

〒975-0031
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
TEL:(0244)26-1315
FAX(0244)26-1318
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



移動図書館「あづま号」巡回（川内小中学園・コミュニティセンター）

令和7年12月2日（火）12:40～15:30



みんなで！ 巡回同行者3名（県立図書館2、教育事務所1）で、川内村立川内小中学園を訪問しました。給食が終わり13:00になると、小学生・中学生がやって来ました。昇降口に並べた本とバスの中にある本から、自分が読みたい本を5冊選びました。男子児童に人気のある本は、恐竜や妖怪に関する本だそうです。「先生、ありますか？」「どこにあるか探してみようね。」また、自然に関する『かみなり』という本を選んでいる子もいました。女子児童・生徒の皆さんが選んだ本のジャンルは、様々でした。『たれる』という本（題名）を選ぶ子がいて、何が書かれているのに興味をそそられました。今回は、絵本や図鑑なども豊富で、その中から「仮面ライダー全集」という本を見つけて喜んでいる子の笑顔が最高でした。



先生方も率先して、本を選んで借りています。



読書活動は、「子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、**人生をより深く生きる力**を身に付けていく上で欠くことのできないもの」です。（子どもの読書活動推進に関する法律 第2条）

事前の準備 県立図書館所属の移動図書館車『あづま号』は、児童・生徒、地域の方々のニーズに応じた書籍を提供できるように、準備してやって来ます。本を楽しむ姿をイメージして、読んでもらえそうな本を選んで運んでくるそうです。県立図書館の職員さんと運転手さんから話を聞くと、「本を借りて、すぐに本を開き、読み始める姿は、何よりもうれしい。」「この活動は、読書を楽しむ習慣を形成する第一歩だと感じています。」と言っていました。巡回しながら様々な本に触れる機会を提供し、子どもたちの読書活動をより活発なものへと導いてくださっています。



今回掲載した写真は全て相双教育事務所のデジタルカメラで撮影したものです

(5) 地域における子どもの読書活動の推進 **福島県の特徴ある取組**

① 県立図書館における子どもの読書活動の推進

- 市町村立図書館・公民館図書室への支援及び連携
- 学校図書館への支援
- 子どもが本に親しむ機会の提供
- 震災の影響で休館している図書館等への支援

～第五次福島県子ども読書活動推進計画～

